



金比良小学校だより

【学校 HP アドレス】

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-konpira/>



令和8年度 7月号その2
佐世保市立金比良小学校
児童数:98名(R8.4.9現在)
TEL0956-22-8300
校長 松田 禎治

「校舎前 ソテツの花 10数年ぶりに開花中」

NIB長崎国際テレビ news every.の取材を受けました 1年生も登場予定です(詳細は安心メールで)



ソテツの雌花



ソテツの雄花

7月に入り、梅雨が明けたある日、昼休みに運動場で遊んでいた1年生が、ソテツの前で「これは何？」と疑問の声を上げていました。職員室で話題になり、佐藤教頭先生が中心になって調べたところ、あざやかな黄色で、まつぼっくりのような部分が雄花(右側写真 下)であることがわかりました。数日後、よく見ると、クリーム色で丸くドーム型の雌花(右側写真 上)も咲いている状態でした。

さらに調べると、観葉植物ソテツの開花時期は、6月から8月の間で、一般的に10数年に一度程度しか咲かないといわれていて、非常に珍しいことだそうです。めったに花を咲かせないソテツは、黄金色の花の様子から「幸運を運ぶ」「金運が上がる」象徴として、親しまれていることもわかりました。

雄花と雌花が、同時に開花しているので、うまく受粉がおこなわれると、秋ごろにはあざやかな赤い実をつけるかもしれません。

このソテツは、昭和57年10月1日付で記念碑が建てられています。本校コミュニティルームに掲示されている御船小学校の祝30周年写真にも、1985(昭和60年)当時の様子が確認できます。以来、1年に数cmずつ、ゆっくり成長すると同時に、子どもたちの成長も見守ってきけたらと思うと、ずっと眺めています。

今日現在では、少しずつ花の色が変化していて、見ごろは今月末くらいまでのようです。子どもたちは全員見ており、学級によっては集合写真を撮ったりしています。光海中の生徒にも情報を伝えています。



おそらく移植記念と記されています



よく見ると昭和57年10月1日と記されています